

そのとき、ペトロがイエスの前に来て言った。「主よ、兄弟がわたしに対して罪を犯したなら、何回ゆるさなければいいですか。七回までですか。」と言った。イエスは言われた。「あなたに言うことお。七回ゆるさなければ七十七倍までゆるさなさい。」マタイ18章

7回どころか7の70倍までゆるしなさい

アフリカルにワンダという小さな国があります。1994年、この国のフツ族と呼ばれる人たちが、少数派のツチ族を皆殺しにしようとした出来事がありました。100万人以上の人々が、ざんこくな方法で殺されました。この時イマキュレーという女性は、せまいトイレの中に、他の6人と一緒に3か月間かくれていて、助かりました。ようやく、助け出された時には、がい骨のようにやせていました。留学中で家にいなかったひとりのお兄さんをのぞいて、家族はみんな殺されていました。

ある日、彼女の前に味方の兵士が家族を殺した犯人を、連れて来たそうです。びくびくしているその犯人に、彼女は、「あなたをゆるします。」と言いました。犯人を連れてきた兵士は「ゆるすなんて、どういうことだ。つばをはきかけてやればいいんだ。」と大変怒りました。

でも、彼女は、「ゆるししか、彼に与えるものはないのです。」と答え、「そう言った時、わたしの心は楽になりました。」とふり返っています。うらみや、怒り、ぼう力、ふくしゅう、こういったことは人間を決して幸せにはしません。それでイエス様は、「何回ゆるせばいいですか」と弟子に聞かれた時、「7回どころか7の70倍、ゆるしなさい」とおっしゃったのです。では、また。 2020年9月13日 まさかわ神父